

自己評価結果等届出書

令和 8 年 2 月 27 日

鹿児島市長 殿

1 事業者（所）情報

事業者の名称 (法人名)	株式会社千広				
事業所の名称 (施設名)	ふあみさぼここ 慈眼寺				
事業所番号	4650101936				
事業の種別	<input type="checkbox"/>	児童発達支援	<input checked="" type="checkbox"/>	放課後等デイサービス	<input type="checkbox"/> 保育所等訪問支援
事業所の所在地	鹿児島県谷山中央6丁目48-12 ファミールハイツくら 103				

2 公表状況

公表日	令和 8 年 2 月 28 日	
公表方法	1. 方法の区分 (プルダウンから選択)	ホームページ ↓2にURLを記載
	2. 内容	http://famisapo-coco.com
	<u>※公表をホームページ以外の方法で行っている場合には、公表している媒体の写しや事業所内の掲示箇所が確認できる写真等も添付すること。</u>	

3 自己評価事務担当者情報

担当者名	山下ゆかり
連絡先 (TEL)	090-5933-7604

※公表している自己評価表を添付すること。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ふあみさぼこ慈眼寺		
○保護者評価実施期間	R8年1月10日		～ R8年 1月20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	53	(回答者数) 23
○従業者評価実施期間	R8年2月1日		～ R8年2月5日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	R8年2月25日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	適切な支援の提供	・個別支援計画、毎月の活動計画をもとに支援を実施している。	・高学年向けの事業所として、就労や進学に関する取り組みにより力を入れていく(4月より)
2	保護者・ご利用者への共感的対応	・法人の理念を確認し、相談ごとがあった際には、全職員が受け止め、共感的に対応する。	・より専門性を持った助言が行えるよう、事業所内会議時の研修や外部研修にも積極的に参加していく。
3			

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	きょうだい支援・保護者交流	・保護者からのニーズが少なく、開催しても参加者が少ない状況。	・保護者が参加しやすい活動や研修、人数の設定等にも配慮していく。
2			
3			

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		ふあみさぼこ慈眼寺		公表日		R8年 2月 28日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	○		活動により、机の配置を変える等して、環境設定を行っている。	事務所が隣のテナントに移動したことにより、旧事務所を使用できるよう、申請や環境設定を行うことでより、広く区切られた環境での活動ができる。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	○		加配の取れる配置となっている。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	○		室内は段差なくバリアフリーな環境である。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	○		毎日掃除や消毒を行っている。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	○		状況に応じて、部屋を使い分けながら活動している。		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	○		新しい取り組みに向けてPDCAサイクルに基づいて取り組みを行っている。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		実施している。	回答数が少ないことやご意見の記入が少ない状況のため、より多くのご意見を頂けるよう、早めの周知を行っていく。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		毎月面談を実施している。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		○	実施なし。	同法人内で社内監査を行い、事業運営にあたり不備がないか確認する機会を設ける。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		入社時の研修、キャリア別研修、月1回の職員研修等、研修の開催と参加の機会がある。		
適	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	○				
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	○				
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○				
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○				
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○				
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○				

適切な支援の提供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○		曜日ごとに活動を変えている。同じ活動が続かないよう、プログラムを組んでいる。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	○		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		朝礼や昼礼にて共有している。参加できない場合にも、書面にて確認を行っている。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		支援終了後には行えないことも多いが、翌日朝礼にて共有している。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○		
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。	○		
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	○		
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		児発管を中心に状況を理解している職員が参加している。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○		
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	○		
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	○		高学年向けの事業所であり、児童発達支援や園からの直接の情報共有はない。書面にて記録を頂ける場合もある。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	○		
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	○		情報収集し、今後必要に応じて機会を設けていく。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	○		
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	○		情報収集を行い、今後参加できるよう調整していく。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○		
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		

保護者への説明等	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	○			
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○			
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	○		保護者交流の機会としての活動を行っている。	
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○			
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○			
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○			
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○			
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	○			
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		相談室に掲示している。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○			
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。		○		予防接種の状況は把握できていないため、担当者会議時等に確認していく。
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○		アレルギーの確認や、エピペンの使用方法等確認を行っている。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○			
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○			
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○			
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		年2回以上、虐待防止研修や権利擁護研修を実施している。	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	○			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 ふぁみさぼこ慈眼寺

公表日 令和8年2月28日

利用児童数 令和8年2月28日 53

回収数 23

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	16	3	1	3	教室が別々の建物内で第1と第2の2部屋に分かれており、10人ほどの子供が集まるとなると、どちらもあまり広い感じはしないが、工夫されて活動されていると思う。	以前は主たる事業所、従たる事業所とで分かれておりましたが、現在は完全に分離し、現在の事業所でご利用者にご過ごして頂く形となりました。用途により室内の環境設定を変える等工夫し、ご利用者が過ごしやすい環境となるよう努めています。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	15	2		6	はっきりとはわからないが、少なくなった感じがある。	職員の退職がありましたが、入職者もあり、基準を満たす配置となっております。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	18			5		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	17	1		5	子ども達の年齢層による人数にしては、少し手狭かなと思います。	ご利用者の状況や取り組みの内容に応じて部屋を使い分けたり、環境設定を工夫しています。
適切 な支 援の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	19	1		3	SSTや認知、個別活動などそれぞれ子供に合わせた活動を考えてくれてると思う。	事業所内だけでなく、社内の専門職とも連携を図りながら、より専門性の高い療育を提供できるよう努めます。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	19	1		3		ホームページに公表しています。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	20			3		
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	18	1		4		
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	20			3		
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	18	1		4	曜日ごとに大まかな活動趣旨は決まっているが、中身は違っている様なので、飽きずにできると思う。	活動内容は飽きのこないよう、工夫しています。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	9	2	2	10	児童クラブや地域交流の機会は、ないに等しいと思うが、千広系列の別の教室との交流は時々ありそう。	他事業所との交流の機会がございます。
保 護 者 へ	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	20			3		
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	20			3		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	14	3		6		
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	20			3		
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	20			3		
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	19	1		3		

の 説 明 等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	9	6	8		
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	19		4		
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	19	1	3		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	18	2	3		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	19		4		
非 常 時 等 の 対 応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	18		5		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	19		4		
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	18		5		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	20		3		
満 足 度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	20		3		
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	14	6	3		一人ひとりに合わせて、ご利用者が楽しい！と思えるニーズに沿った活動や、他児や支援者との関係構築ができるよう今後も努めます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	20		3		